

卒業生ならびに保護者の皆さまへ

筑波大学附属中学校
校長 佐野 淳
向上会(後援会)会長 原 享弘

附属中学校へのご支援のお願い

卒業生ならびに保護者の皆さまにおかれましては、ご清祥にお過ごしのことと存じます。いつも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。

平成 29 年に告示された学習指導要領では、社会の変化の1つに「人工知能の飛躍的な進化」をあげ、子供たちが様々な変化に積極的に向き合えるように育てていくことを、学校教育に求めています。このような社会の要請に応え、伝統ある附属の教育を一層充実していくためには、学びの「場」である校舎や設備の充実も不可欠です。

しかし現在、大学からの運営費交付金は年々3.5%ずつ減額され、しかもその 1/3 は光熱費への支出となっております。また、校舎の老朽化（築約 60 年）によって、破損箇所も多く出ています。このような状況の中、保護者の皆さまには「向上会(後援会)」にご入会いただき学校施設改善費等のご負担をお願いしておりますが、それだけではなかなか設備の更新を進められないのが現状です。

附属中学校は令和 2 年夏に、全普通教室へのプロジェクター設置、老朽化した黒板及び放送設備の更新を計画しており、その費用として約 3,000 万円を見込んでおります。これは、新学習指導要領に明記された ICT 教育を進めていくためでもあります。来年度以降は特別教室にも設置をしていく予定です。

このためこの度、卒業生ならびに保護者の皆さまに、任意のご寄附をお願いする運びとなりました。附属中学校のよりよい学習環境を整えるために、皆さまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。

目標金額 3,000 万円

お願い金額 1口 10,000 円
複数口のご支援をいただけると幸いです。
ご支援方法については裏面をご覧ください。

